

## 不適合情報

2018年3月2日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	非常用ガス処理系フィルタ性能試験装置の点検時、温度検出器の絶縁抵抗値が低いことを確認した。当該検出器を修理。	
2	5号機	計装用圧縮空気系除湿装置除湿塔(A)の入口弁に動作不良を確認した。当該弁を点検・修理。	
3	7号機	コントロール建屋防火ダンパーの点検時、計測制御電源盤区域(C)用防火ダンパーの動作不良および温度ヒューズの断線を確認した。当該ダンパーを修理、当該ヒューズは交換済み。	
4	その他	当社社員が消防自動車を副防護本部の駐車場に駐車する際に、車両後部を柵に接触させテールランプを損傷させたことを確認した。当該テールランプを点検・修理。	